

●6/21 着衣水泳を6年生が行いました

日本赤十字社の指導員さんに来ていただき、6年生が着衣泳講習を行いました。水の事故防止を目的として行う講習で、脱力して水に浮くことを経験したり、身近な物（ペットボトルやビニール袋）を浮きとして利用することを学んだりしました。初めてライフジャケットを着た子供たちは、見事に水に浮くことに驚いていました。



できれば実際に活用する機会は訪れない方がよいのですが、万が一の事態に備えて、貴重な経験の機会になったのではないかと思います。



●6/29 3年生が「泳ぎ方」の講習を受けました！

県の教育委員会の「学校体育実技指導協力者派遣事業」により、水泳の指導員さんが泳ぎ方の指導をしてくださいました。

3年生の子供たちは、指導員さんの指示に従い、水慣れ、伏し浮きやけのび、ビート板を使ったバタ足、クロールを行いました。水泳の専門の先生に教わったことで、子供たちからは「もっと教わりたい」「もっと練習して上達したい」という声が聞かれました。



●さすが6年生！交通安全リーダーと交通安全について語る会がありました

6月14日(火)、交通安全指導員さんやPTA役員の方を招いて、「交通安全リーダーと交通安全について語る会」を行いました。6年生の児童らがそれぞれの地域にある、交通安全上危険と思われる道路や事故が予想される箇所を見つけ、その危険性や改善策について子供たち同士で意見を交わしました。最後に自分たちで考えたことをグループごとに発表し、指導員さんたちからアドバイス等をいただきました。グループごとに話し合う態度や真剣さはとても立派で、さすが最上級生、さすが交通安全リーダーでした。



●6/22 第1回学校関係者評価委員会を行いました

今年度第1回の学校関係者評価委員会を、11名の委員出席のもとで行われました。カ石校長から、今年度の学校経営方針について説明し、教務主任（丸井教諭）からは教育課程や学校評価のことを説明しました。

委員の方々からは、登校時の子供の様子や地区の育成会の現状、あいさつのこと、通学路のこと等、さまざまな情報をいただきました。また、ロシアとウクライナの問題や学校からのお便りに関するご意見もいただき、学校にとって大変有意義な会になりました。

第2回の委員会は11月11日(金)に行う予定です。



大池っ子のちょっといい話

先日、ある保護者から、うれしい子供のエピソードを教えていただいたので紹介します。

その男の子たちは、下校時に吉田神社の駐車場付近で亀を見つけ、車にひかれぬよう保護していたそうです。池から逃げてきたのか、飼われていた亀なのかが分からなかった男の子たちは、亀を交番に連れて行きます。おまわりさんに「保健所に連れて行ってもらったら…」と言われて、亀が殺されてしまうのではないかと心配になり、男の子たちは自宅で亀を飼うことを考えました。最終的には警察からの指示により、亀は吉田神社の池に返すことになったそうです。

去って行く亀に、ある男の子は「もう、僕たちみたいな人間に捕まるんじゃないよ。」と声をかけながら見守り、さよならを言っていたそうです。

ともすれば自分のことを優先し、生き物への思いやりや自然への配慮がおろそかになりがちですが、男の子たちの一連の行動に、その保護者の方はいたく感動されたとのことでした。

